

2020年3月30日

各位

## 「足利小山信用金庫 SDGs 宣言」の公表について

足利小山信用金庫（理事長 富田 隆）は、国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みを推進するため、「足利小山信用金庫 SDGs 宣言」を策定いたしましたので、下記のとおり公表いたします。

記

### 1. 足利小山信用金庫 SDGs 宣言

足利小山信用金庫は、経営理念に基づき、国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）の達成のため、「地域社会への貢献」「地域経済の発展」「人材育成」「環境保全」を重点項目として地域社会の繁栄に貢献していくことで、SDGs が目指す持続可能な社会の実現に努めてまいります。

※ 主な取組みおよび関連する SDGs については、別紙をご覧ください。

### 2. 公表日

2020年3月30日（月）

#### ◆SDGs とは

2015年9月に国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称のことです。「誰一人取り残さない」との基本理念のもと、貧困や飢餓、水、保健、教育、医療、言論の自由など、人々が人間らしく暮らしていくための社会的な基盤を2030年までに国際社会が達成するという共通の目標です。



以上

【本件に関するお問い合わせ】

足利小山信用金庫 経営企画部

TEL 0284-20-8000(担当：山口・神原)

# 足利小山信用金庫SDGs宣言

別紙

足利小山信用金庫は、経営理念に基づき、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の達成のため、「地域社会への貢献」「地域経済の発展」「人材育成」「環境保全」を重点項目として地域社会の繁栄に貢献していくことで、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年3月30日  
足利小山信用金庫

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### ※SDGs (エスディージーズ)

SDGsは、2015年9月に国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、「誰一人取り残さない」との基本理念のもと、貧困や飢餓、水、保健、教育、医療、言論の自由など、人々が人間らしく暮らしていくための社会的な基盤を2030年までに国際社会が達成するという共通の目標です。

➤ 足利小山信用金庫におけるSDGsに係る取組み

2020年3月30日現在

項目	主な取組み	関連するSDGs
地域社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献血活動の実施</li> <li>・地域行事への参加</li> <li>・特殊詐欺等の金融犯罪防止のための取組み</li> </ul>	  
地域経済の発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスマッチングの推進</li> <li>・金融仲介機能の発揮による地域の中小企業等への支援（創業支援、事業承継支援）</li> <li>・各種機関、団体との連携による地域課題の解決や地域活性化への取組み（日本政策金融公庫との協調による創業支援融資の取扱開始等）</li> </ul>	  
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の人材（人財）育成</li> <li>・小学校での金融経済教育の実施</li> <li>・中学校、高校生向けの職業体験学習の実施</li> <li>・大学生対象インターンシップ開催</li> <li>・経済セミナーの開催</li> <li>・ユネスコ世界寺子屋運動</li> <li>・育児休業中の職員を対象とした「パパ・ママミーティング」の実施</li> </ul>	  
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ、ウォームビズの実施</li> <li>・LED照明導入による省電力化の実施</li> <li>・環境に配慮した金融商品の取扱い</li> <li>・環境配慮型通帳の採用</li> <li>・再生紙の活用</li> <li>・渡良瀬川や渡良瀬遊水地（ラムサール条約登録）のクリーン運動参加</li> </ul>	  